

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和2年度実績)

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	C	
横断的な課題	—					
地域重点政策	—					
実施機関	佐久地域振興局			担当課	所属	商工観光課
事業名	佐久地域就業促進・働き方改革推進事業			電話	0267-63-3157	
				E-mail	sakuhci-shokan@pref.nagano.l	
事業の概要	目的 (目指す姿)	佐久地域出身の大学生等の保護者に地域の企業について理解と認識を深め、学生のUターン就職等の促進を図る。また、佐久地域の企業経営者に先端IT技術の活用方法を周知し、働き方改革を推進する。				
	現状と課題	佐久地域では大学進学者のうち県外へ進学する者の割合が全県で最も高い。全県的にUターン就職率は4割弱といわれており、地元の企業へ就職促進が大きな課題となっている。その要因の一つとして、保護者が地元企業への理解がないため、Uターン就職に結びつかないことが、佐久地域就業促進・働き方改革戦略会議において挙げられている。 また、同じく佐久地域就業促進・働き方改革戦略会議では、地元企業に対して働き方改革の推進を継続的に周知していく必要性が挙げられている。				
	内容 (変更後の内容)	(1)これから就活時期を迎える学生と、その保護者の地域企業への理解を深め、学生のUターン就職促進を図れるよう、地元企業を紹介する「学生&保護者向け就活セミナー」を開催する。 (2)コロナ禍において地域の企業がテレワークを推進できるようにするため、地元企業経営者を対象に、テレワークの概要説明やオンライン会議を体験できるセミナーを開催する。				
事業期間	令和2年4月		～	令和3年3月		
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	佐久地域 学生&保護者向け オンライン就活セミナー	(1)地元企業の紹介や就職活動状況の説明 (2)企業の就職担当者や実際にUターン就職した者の体験発表	277,872			
	テレワーク&オンライン会議 体験セミナー	(1)テレワークとは何か、制度・セキュリティ等の注意点、導入の流れ (2)Zoom機能体験	0	中小企業振興センターの講師によるオンライン開催のため、予算執行無し		
	合計		277,872			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	学生&保護者向けセミナー参加人数		50名	オンライン29端末 現地4名	● 達成	
	学生&保護者向けセミナー参加満足度(アンケート)		70%	95%	○ 一部達成	
	テレワークセミナー参加人数		50名	38端末(33団体)	○ 未達成	
	テレワークセミナー参加満足度(アンケート)		70%	93%		
事業実績・成果	【佐久地域 学生&保護者向けオンライン就活セミナー(令和3年2月6日開催)】 ○オンライン29端末、現地4名が参加した。把握できる範囲での参加者の内訳は、学生24名、保護者4名。 ○アンケートにて、セミナーの満足度は95%が「満足」又は「やや満足」と回答。講師の説明も全員が「参考になった」と回答しており、参加者にとって有意義な情報提供ができた。					
	【テレワーク&オンライン会議体験セミナー(令和2年7月16日開催)】 ○33団体38端末が参加し、1端末から複数名で視聴した団体もあった(従って実際の視聴人数は不明) ○アンケートにて、セミナーの満足度は93%が「満足」又は「やや満足」と回答。テレワーク・オンライン会議の理解が深まったかという質問には、全員が「そう思う」又は「どちらかというと思う」と回答した。					
今後の方向性	【就業促進】就活前の学生やその保護者対象のセミナーでは、結果的に元々地元企業への関心が高い方向けの情報発信となる。今後は、就活を意識する前の小中高校生など、早い段階で地域の企業を知ってもらう取組を、地域で推進する体制づくりに注力する。 【働き方改革】国や県庁主催の働き方改革セミナー等が多数開催されているため、それらの取組を地域企業に情報発信する。					

佐久地域振興局